

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アーヤ本巢		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 3月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2026年 2月 10日		～ 2026年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 18日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	月1回の家族参加イベントの日が設けられていることにより、事業所に対する理解ができる。自身の子どもがどのように過ごしているかも見ることができ、安心できる	事業所にどのような職員がいるか、どのような良べ物が提供されているか、お子様がどのように過ごしているかなどがわかることでご家族は安心できると考えるため、毎月の家族支援の日を用意している。(冬の時期はお休み)その際に、お子様の事業所での様子を伝えご家庭での様子も伺い、情報共有している。また、親御様のお悩みもヒアリングして、相談にもっている。	イベントの活動内容にバリエーションをもたせ、今まで参加されなかった親御様にも参加していただけるように考えていく。
2	専門的知識や経験豊富な職員が支援にあたっている	保育士経験の長い職員、教員経験の長い職員の両方を配置し、保育の面からも勉強や教育の面からも専門的な支援が行えている。また、心理系の資格をもつ職員、調理師や食育等、職に関わる資格を持つ職員もあり、それぞれが明確な専門性をもって支援している。	今後、言語聴覚士や作業療法士等の、療育により密接な資格を持つ職員の採用も積極的に行う。また、それぞれの専門的知識や経験を職員全員で共有し、全員の専門性を一緒に底上げしていく。
3	何か相談した時の対応が早い	いざいざご相談や苦情はその日のうちに対応することを徹底している。必要があればその日にご家庭まで伺い、説明したりご相談にのったりすることを心がけている。その日のうちに対応できないものはその旨を親御様に伝えて時間をいただき、関係機関各所と連携して、後日親御様に連絡する。親御様を不安にさせないよう、安心して通っていただけるように、日々迅速な対応を心がけている。	市町村の役場や相談支援事業所など、関係機関との連携を強め、さらに親御様にとって望ましい結果が出せるようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	一部の親御様がまだアーヤ本巢の体制や仕組みを理解できていない部分がある	2025年6月に新規オープンしたばかりのため、社内体制やルールが変わること、まだルール決めができていない部分があり、うまく保護者様に周知してこられなかった	もうすぐオープンから1年が経ち社内体制もかなり整ってきたため、親御様が迷われた部分は口頭や紙などの手段によってわかりやすく伝えていく
2	地域の他の事業所や人々など、外と交流する機会がない	保護者からの要望が特になく、また、初めての方々との交流が児童にとって必ずしもいい影響ばかりではないことも鑑み、慎重になっていた。また、事業所自体も地域における新参者のため、まずは事業所として地域住民に認知されるところからスタートだと考えている	今後、保護者から地域との交流も行なってほしいという要望が出てきた場合には、検討していく
3	2単位事業所としては、少し手狭だった(改善済み)	面積基準は満たしていたためルール上は問題はなかったが、放課後等デイサービスの高学年の子が増えてきたこと、契約者も増えてきたことから大きく体を動かすことはできないという意味で狭さがあった	3月に事業所移転により、今より約5倍の広さの療育スペースが確保できるようになった

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日 2026年3月20日				保護者数 13人 (2026/2/1時点)	回収数 11	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	6	1	2	2	体を動かす場所がないと感じる 利用人数が多いときは狭く感じる	令和6年3月に事業所を移転しこれまでの約7倍 の広さを確保
	2	8	1		2		
	3	6	2		3		
	4	7	2		2	きれいで清潔感がある	
適切 な 支 援 の 提 供	5	6	2		3		
	6	6	1		4		
	7	9	1		1		
	8	7	1		3	普段の様子をもう少し教えてほしい 家でのサポートにもアドバイスもらえるとありがたい	日頃の共有が間に合わない部分は電話で対応して いく。家での困りごとにもヒアリングし、サポー トできる体制を作っていく
	9	8	1		2		
	10	11					
保 護 者 へ の 説 明 等	11	5		1	5		
	12	11					
	13	11					
	14	6	1		4	子どもの関わり方など講義があるといいかもしれない	月1の家族支援の日に講義を行うこと、その頻度 も検討していく
	15	7	3		1		
	16	5		2	4	モニタリングで児童の様子を聞いて良かった	
	17	9	1		1		
	18	8			3	子どもの様子も見られて、職員さんたちも一生懸命丁寧に接し てくださる姿が見られて安心した	
	19	10			1		
	20	10	1			送迎時に、いつも丁寧に様子を教えてくれる。小さなことでも きちんと伝えてくれる。	
	21	7		1	3		
非 常 時 等 の 対 応	22	9	1		1		
	23	7			4		
	24	4			7	子どもが「今日避難訓練やったよ」と教えてくれます	
	25	10			1		防災対策のマニュアル等は玄関入ってすぐ手に取 れる場所に掲示している
満 足 度	26	8	1		2		
	27	10			1		
	28	8	2		1	いつも帰ってくるとその日あったことを楽しそうに話してくれ る少し飽きている気がする	
29	9	1		1	送迎場所や時間についてかなり融通をきかせてもらっていて感 謝しています 土日祝は朝8時から利用できるのがありがたい		